

## (2月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
みかん類		7,432	80	11,021	300	137	222	-	-	みかん類はシーズン終盤に入り、入荷量は日々減少。本年度は裏年に当たり静岡をはじめ各産地とも入荷量は前年より少ない。特に九州産は正品率が低く、大幅に減少する見込み。みかん類全体では前年に比べ2割以上の減少見込み。価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
りんご類		6,337	120	6,313	251	81	238	76	1.4	市況を見ながらの出荷となる。本年産のふじは生産量も多く、産地在庫は前年を上回る。褐変の懸念もあり、入荷ペースは早く、2月の入荷量は前年を大幅に上回る見込み。価格は需要が弱い上に下位等級も多いことから、高値だった前年を大幅に下回る見込み。
いちご類		4,087	97	4,629	1,213	108	1,213	-	-	品種、産地間で差はあるが、いちご全体としては前年をやや下回る見込み。栃木産の入荷は前年を下回るものの品質は良好。福岡産は前年並みの入荷が見込まれる。価格は安値だった前年を上回る見込み。
キーウイ		791	100	752	346	86	330	-	-	愛媛、福岡産とも本年度の貯蔵量は前年を上回る。市況を見ながらの出荷となるが、輸入品の切り上がりが例年より遅く2月いっぱい続くことから価格は、前年を下回る見込み。